

## 新規事業箇所調書

		調書作成年月日		平成23年 2月 7日																						
		事業担当課		防災砂防課																						
<b>事業名</b>	<small>かわばたさわ</small> 川畑沢通常砂防事業	<b>補助・単独の別</b>	補助	<b>事業主体</b>	宮城県																					
<b>施行地名</b>	<small>とおだくんわくやちよういのおかたんだいあざあたご</small> 遠田郡涌谷町猪岡短台字愛宕			<b>管理主体</b>	宮城県																					
<b>根拠法令</b>	砂防法第5条, 第13条																									
事業概要	<b>事業目的</b>	<p>川畑沢は遠田郡涌谷町猪岡短台に位置し、保全対象として人家45戸および災害時要援護者施設である籠岳幼稚園、涌谷町指定避難所である籠岳小学校と避難道路である県道・市道、公共施設である簡易郵便局、駐在所を含む土石流危険渓流である。当該地は溪岸・溪床にガリー状の浸食地形が見られ、降雨時の浸食等により生産された土砂の流下により土石流被害が懸念される。</p> <p>このようなことから、通常砂防事業で谷出口付近に砂防堰堤を設置し、土砂及び流木を捕捉、土砂災害を防止し、民生の安定を図るものである。</p>																								
	<b>事業内容</b>	<p>砂防堰堤            一式                  渓流保全工        一式</p>																								
	<b>事業費</b>	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr> <th colspan="2" rowspan="2">全体事業費</th> <th colspan="4">費用負担内訳</th> </tr> <tr> <th>国</th> <th>県</th> <th>市町村</th> <th>その他 ( )</th> </tr> <tr> <td></td> <td>内用地費</td> <td>[ 50 %]</td> <td>[ 50 %]</td> <td>[ %]</td> <td>[ %]</td> </tr> <tr> <td>3.00 億円</td> <td>0.15 億円</td> <td>1.50 億円</td> <td>1.50 億円</td> <td>億円</td> <td>億円</td> </tr> </table>				全体事業費		費用負担内訳				国	県	市町村	その他 ( )		内用地費	[ 50 %]	[ 50 %]	[ %]	[ %]	3.00 億円	0.15 億円	1.50 億円	1.50 億円	億円
全体事業費		費用負担内訳																								
		国	県	市町村	その他 ( )																					
	内用地費	[ 50 %]	[ 50 %]	[ %]	[ %]																					
3.00 億円	0.15 億円	1.50 億円	1.50 億円	億円	億円																					
概要	<b>事業期間</b>	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr> <td style="width: 30%;">事業期間</td> <td colspan="3">平成23年度～平成27年度( 5 年間)</td> </tr> <tr> <td>用地買収着手予定年度</td> <td>平成24年度</td> <td>工事着手予定年度</td> <td>平成25年度</td> </tr> </table>				事業期間	平成23年度～平成27年度( 5 年間)			用地買収着手予定年度	平成24年度	工事着手予定年度	平成25年度													
	事業期間	平成23年度～平成27年度( 5 年間)																								
	用地買収着手予定年度	平成24年度	工事着手予定年度	平成25年度																						
<b>施設管理の予定</b>	宮城県が当該砂防施設を管理する。																									

	<b>上位計画等</b>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・土木行政推進計画（宮城県土木部 平成13年策定 平成22年3月部分改訂）</li> <li>・社会資本総合整備計画（水の安全・安心基盤整備）（砂防） <ul style="list-style-type: none"> <li>1 総合的な土砂災害対策の推進</li> </ul> </li> </ul>
事業の必要性	<b>事業を巡る社会経済情勢等</b>
	<p><b>社会経済情勢</b></p> <p>平成21年7月の豪雨により山口県防府市において、土砂災害により大きな被害を受けるなど、昨今の異常気象の多発により、全国各地で土砂災害が多発している。平成21年には、発生件数1,058件、死者行方不明者22名もの被害が発生しており、土砂災害対策に対する社会の要請は今後ますます高まっていくと思われる。</p> <p><b>【保全施設】</b></p> <p>人家45戸，県道(避難路) L=290m，町道(避難路) L=2,415m，簡易郵便局・駐在所  涌谷町指定避難所の笹岳小学校  災害時要援護者施設の笹岳幼稚園</p> <p><b>地元情勢、地元の意見</b></p> <p><b>【地域の防災体制】</b></p> <p>土砂災害危険箇所の公表は防災砂防課ホームページで行っており、土砂災害警戒区域等の指定は平成22年6月に告示済み。浸水ハザードマップは作成済みで、今後は土砂災害も想定したハザードマップの作成も急がれている。また、土砂災害警戒区域等の指定に際し、地元説明した出前講座では施設整備の要望が出された。</p>
事業の有効性	<b>事業効果</b>
	<p><b>想定される事業効果</b></p> <p>人家45戸の人命及び財産の保全  避難所へ行くための県道および町道（避難路）の保全  涌谷町指定避難所の保全  公共施設の簡易郵便局，駐在所の保全  災害時要援護者施設の土砂災害による被害を防止</p>

事業の効率的性	関連事業の概要・進捗状況等																					
		なし																				
	代替案との比較検討																					
		地域住民は昔から当該地域において生活を営んでおり、集団移転などの代替案などは地域感情を考慮すると困難である。																				
	コスト縮減計画																					
		既設護岸等の現況施設を最大限に活用し、新規施設を極力縮小するよう計画段階で検討する。																				
	費用対効果																					
		<u>根拠マニュアル：治水経済マニュアル</u> (平成21年2月改訂版) <u>社会的割引率： 4 %</u> <u>便益算定期間： 50 年</u> <u>基準年：平成23年</u>																				
		<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td rowspan="4" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">費用項目</td> <td>建設費</td> <td style="text-align: right;">300百万円</td> </tr> <tr> <td>維持管理費</td> <td style="text-align: center;">-</td> </tr> <tr> <td>総費用</td> <td style="text-align: right;">300百万円</td> </tr> <tr> <td>現在価値(C)</td> <td style="text-align: right;">275百万円</td> </tr> <tr> <td rowspan="3" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">便益項目</td> <td>直接被害軽減効果</td> <td style="text-align: right;">2,349百万円</td> </tr> <tr> <td>総便益</td> <td style="text-align: right;">2,349百万円</td> </tr> <tr> <td>現在価値(B)</td> <td style="text-align: right;">2,808百万円</td> </tr> <tr> <td colspan="2">費用便益比(B/C)</td> <td style="text-align: center;">10.21</td> </tr> </table>		費用項目	建設費	300百万円	維持管理費	-	総費用	300百万円	現在価値(C)	275百万円	便益項目	直接被害軽減効果	2,349百万円	総便益	2,349百万円	現在価値(B)	2,808百万円	費用便益比(B/C)		10.21
費用項目	建設費	300百万円																				
	維持管理費	-																				
	総費用	300百万円																				
	現在価値(C)	275百万円																				
便益項目	直接被害軽減効果	2,349百万円																				
	総便益	2,349百万円																				
	現在価値(B)	2,808百万円																				
費用便益比(B/C)		10.21																				

環境への影響と対策	地域指定状況等		
		なし	
	影響と対策		
		緑化工法を積極的に採用し、周辺森林環境への影響を最小限とする。	
総合評価	事業箇所評価結果		
		評価結果と予算への反映状況が異なる場合の理由 (低順位にもかかわらず予算化された理由)	
	評価結果	予算化された箇所数	
	砂防事業(新規事業箇所)		
	1位 / 3	3箇所	
	対応方針		
		事業実施	

みやぎけん とおだぐん わくやちょう かわばたさわ  
**宮城県 遠田郡涌谷町 川畑沢地区**

川畑沢地区は、宮城県北部の遠田郡涌谷町に位置し、**保全対象として人家45戸、県道、町道、橋梁、災害時要援護者施設である幼稚園、指定避難所である笹岳小学校、公共施設である簡易郵便局、駐在所を含む土石流危険区域である。**当該流域は山頂部は牧場として利用されている緩斜面地形が広がっているが、中流から下流は勾配20°程度の急斜面が続き、また新第三紀火砕岩の溪岸・溪床はガリー状の侵食地形が見られ、更に崖錐性の堆積物が分布しており、降雨時には侵食等により生産された土砂の流下による土石流被害が懸念されている。

このことから本事業において、砂防堰堤を整備することで、流域内の生産土砂の発生抑制、流下抑制を図り、下流への土石流の流下を防止することにより、流域内の多数の保全対象を土砂災害から保全する必要がある。

### 箇所概要

保全対象: 笹岳幼稚園【災害時要援護者関連施設(一般)】

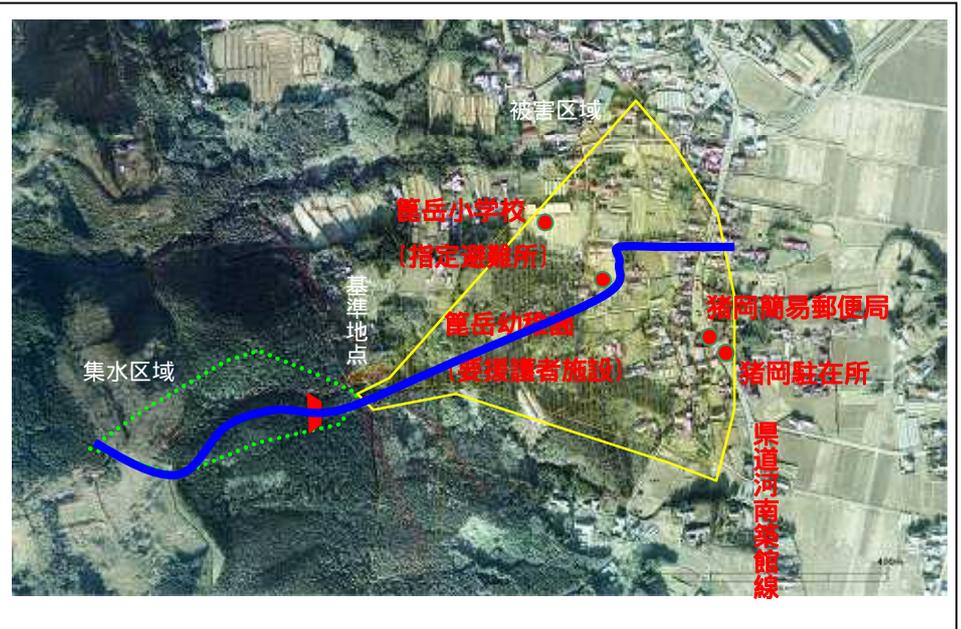
笹岳小学校【地域防災計画に記載のある避難所】

人家45戸、県道290m、町道2,415m、橋梁5基、猪岡駐在所、  
猪岡簡易郵便局

実施内容: 砂防堰堤 1基 溪流保全工 1式 (H23: 測量、調査、設計)

H23事業費: 20百万円 全体事業費: 300百万円(H23~H27)

### 位置図



### 溪流の現況



特筆すべき保全対象

災害時要援護者関連施設  
笹岳幼稚園(収容定員: 120人)